

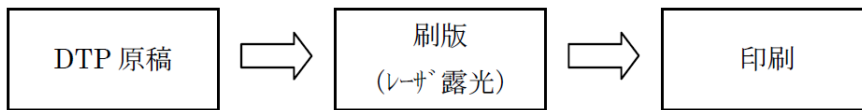
応用事例

CtP: Computer to Plate(コンピュータ・トゥ・プレート)

CtP とは印刷データを直接印刷版に露光する装置です。コンピューター上で制作されたデジタル原稿(DTP 原稿)から、刷版機はデータをもとに、印刷版にレーザーを当てて画像を焼き付けます。これを現像して印刷版が出力されます。

従来の製版フィルムから印刷版に露光する方法に比べ、フィルムを作成し露光・現像という工程が省かれ、設備投資やランニングコストの大幅な低減につながりました。

・ CtP での印刷工程



・ 製版フィルムによる印刷工程 (Film to Plate)

